

農林水産統計

STATISTICS OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

平成18年9月28日公表

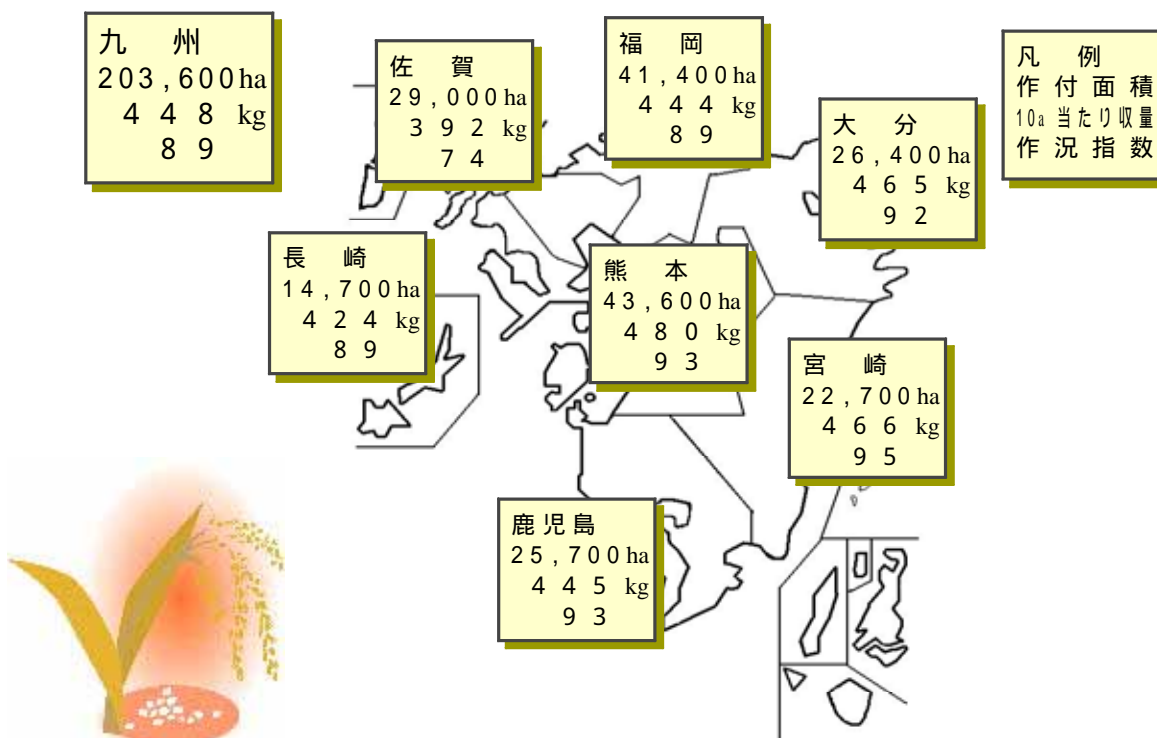
平成18年産水稻の作付面積及び9月15日現在 における作柄概況（九州）

- 九州の作況指数は、日照不足や台風第13号の影響等で89の見込み -

【調査結果の概要】

- 九州における平成18年産水稻の作付面積（青刈り面積含む）は20万3,600haで、前年産に比べ1,900ha（1%）減少しました。
- 水稻の作柄は、日照不足の影響で生育が抑制され、また、9月中旬に上陸した台風13号の影響により、潮風害、もみずれ及び倒伏等の被害が発生したことから、10a当たり収量は448kgの作況指数89が見込まれる。

図 平成18年産水稻作付面積及び作柄の状況（各県）



注1： 作付面積は、青刈り面積を含んだ面積です。（以下の図表において同じです。）

注2： 宮崎・鹿児島は、早期・普通栽培の合計です。

調査は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行った。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがあります。

なお、9月17日に九州に上陸した台風第13号による影響は、現段階で把握できる被害について見込んでいます。

【解説】

1 作付面積

水稲作付面積（青刈り面積含む）は20万3,600haで、前年産に比べ1,900ha（1%）減少しました。これは、不作付けの増加及び飼料作物等への転換によるものです。

表1 平成18年産水稲作付面積（九州）

区 分	作 付 面 積 (青刈り面積含む)	前 年 比 較	
		対 差	対 比
	ha	ha	%
九 州 計	203 600	1 900	99
福 岡	41 400	400	99
佐 賀	29 000	500	98
長 崎	14 700	0	100
熊 本	43 600	500	99
大 分	26 400	0	100
宮 崎	22 700	300	99
うち早期栽培	9 890	50	99
鹿 児 島	25 700	200	99
うち早期栽培	6 410	10	100

注：「 」印は減少を示します。

2 作柄概況

(1) 早期栽培水稲（主産県：宮崎・鹿児島）

作柄は、宮崎が作況指数100、鹿児島が同99となりました。

これは、全もみ数、登熟及び被害が総じて平年並みとなったためです。

(2) 普通栽培水稲

出穂期は、田植期の遅れや田植え後の6月下旬からの曇雨天による日照不足の影響で概ね1日から3日程度遅くなりました。

全もみ数は、日照不足の影響で各県ともに少ないないしやや少なくなりました。

登熟は、台風第10号、13号の影響による潮風害、もみずれ、葉先の裂傷及び倒伏等が発生しているため、やや不良ないし不良が見込まれます。

3 被害

早期栽培では、梅雨期の降雨による倒伏やカメムシの発生がみられましたが、総じて平年並みとなりました。

普通栽培では、5月上旬以降の日照不足や台風第10号及び13号の影響による潮風害、もみずれ及び倒伏等がみられ、全体的に多くなっています。

表2 平成18年産水稲9月15日現在の作柄概況（九州）

区 分	10a 当たり 収 量	作 況 指 数	平 年 収 量
	kg		kg
九 州 計	448	89	502
福 岡	444	89	501
佐 賀	392	74	530
長 崎	424	89	474
熊 本	480	93	515
大 分	465	92	503
宮 崎	466	95	491
うち早期栽培	472	100	470
鹿 児 島	445	93	479
うち早期栽培	435	99	439

表3 平成18年産普通栽培水稻の県別作柄概況（9月15日現在）

区 分	出 穂 期					穂 数 の 多 少	一 穂 も 当 み た り の 多 少	全 も み 数 の 多 少	登 熟 の 良 否	刈 取 済 面 積 割 合	1 0 a 平 年 収 量 た り
	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較							
				平 年 比 較	前 年 比 較						
	月 日	月 日	月 日	1日遅	2日遅	少ない	やや多い	少ない	やや不良	%	kg
福 岡	8. 3	8. 24	9. 5	1日遅	2日遅	少ない	やや多い	少ない	やや不良	19	501
福 岡	7. 23	8. 24	9. 2	5日早	3日早	少ない	やや多い	少ない	平年並み	23	482
北九州・豊前	7. 30	8. 13	9. 3	2日遅	5日遅	少ない	平年並み	少ない	やや良	48	482
筑 豊	7. 11	8. 14	8. 27	2日遅	7日遅	少ない	やや多い	少ない	やや不良	32	486
北筑後	8. 15	8. 29	9. 9	1日遅	並み	少ない	やや多い	少ない	やや不良	1	521
南筑後	8. 15	8. 28	9. 8	1日遅	1日遅	やや少ない	やや多い	やや少ない	不良	0	522
佐 賀	7. 23	8. 27	9. 11	2日遅	3日遅	少ない	平年並み	少ない	不良	10	530
佐 賀	8. 9	8. 28	9. 12	2日遅	3日遅	少ない	やや少ない	少ない	不良	3	539
松 浦	7. 17	8. 18	8. 31	3日遅	5日遅	少ない	平年並み	少ない	平年並み	35	493
長 崎	7. 19	8. 25	9. 5	1日遅	1日遅	少ない	平年並み	少ない	やや不良	16	474
西 彼	8. 10	8. 20	8. 29	並み	1日遅	少ない	多い	少ない	やや不良	1	476
東南部	8. 18	8. 26	9. 4	1日早	2日早	やや少ない	やや少ない	少ない	不良	1	509
県 北	7. 16	8. 25	9. 6	2日遅	3日遅	少ない	やや多い	少ない	平年並み	23	457
五 島	7. 15	8. 20	8. 28	1日遅	3日遅	少ない	やや多い	少ない	やや不良	44	407
壱岐・対馬	7. 23	8. 20	8. 30	7日遅	3日遅	少ない	多い	平年並み	やや不良	41	442
熊 本	7. 10	8. 23	9. 5	3日遅	4日遅	やや少ない	やや少ない	やや少ない	やや不良	7	515
県 北	8. 12	8. 29	9. 7	4日遅	4日遅	平年並み	やや少ない	やや少ない	平年並み	0	528
阿 蘇	7. 30	8. 5	8. 21	3日遅	4日遅	少ない	やや少ない	少ない	平年並み	5	510
県 南	7. 30	8. 29	9. 12	2日遅	2日遅	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや不良	6	508
天 草	6. 29	7. 9	8. 27	1日遅	1日遅	やや少ない	平年並み	平年並み	不良	80	437
大 分	7. 30	8. 24	8. 31	1日遅	2日遅	少ない	やや多い	少ない	やや不良	5	503
北 部	7. 24	8. 26	8. 30	並み	並み	少ない	多い	少ない	やや不良	4	517
湾 岸	7. 30	8. 27	9. 4	1日遅	2日遅	少ない	平年並み	少ない	平年並み	5	500
南 部	8. 1	8. 20	8. 30	並み	1日遅	少ない	やや多い	やや少ない	やや不良	5	498
日 田	8. 5	8. 15	8. 22	並み	6日遅	少ない	多い	やや少ない	不良	2	490
宮 崎	8. 18	8. 25	9. 1	1日遅	2日遅	少ない	やや多い	少ない	平年並み	0	507
広域沿海	8. 16	8. 23	8. 31	1日遅	3日遅	少ない	やや多い	少ない	平年並み	0	469
広域霧島	8. 19	8. 25	9. 1	1日遅	1日遅	少ない	やや多い	少ない	平年並み	0	527
西北山間	8. 14	8. 23	8. 28	1日遅	3日遅	少ない	平年並み	少ない	やや良	1	486
鹿 児 島	8. 21	8. 28	9. 5	2日遅	1日遅	少ない	平年並み	少ない	やや不良	...	492
薩摩半島	8. 20	8. 26	8. 30	1日遅	並み	少ない	やや少ない	少ない	やや不良	...	473
出水薩摩	8. 21	8. 27	9. 3	2日遅	1日遅	やや少ない	平年並み	少ない	やや不良	...	491
伊佐始良	8. 22	8. 29	9. 7	2日遅	1日遅	少ない	平年並み	少ない	やや不良	...	512
大隅半島	8. 20	8. 27	9. 5	4日遅	3日遅	少ない	やや多い	少ない	やや不良	...	471
熊毛・大島	174

表4 平成18年産水稻（早期・普通）の県別作柄概況（9月15日現在）

区分	作況指数	区分	作況指数
福岡	89	鹿児島	93
福岡	93	薩摩半島	93
北九州・豊前	92	出水薩摩	91
筑豊	90	計 伊佐始良	90
北筑後	90	大隅半島	96
南筑後	79	熊毛・大島	98
佐賀	74	早期計	99
佐賀	71	薩摩半島	99
松浦	89	栽培 大隅半島	100
		培 熊毛・大島	98
長崎	89	計	91
西彼	90	普通 薩摩半島	90
東南部	87	出水薩摩	91
県北	90	栽培 伊佐始良	90
五島	92	培 大隅半島	93
壱岐・対馬	96	熊毛・大島	100
熊本	93		
県北	96		
阿蘇	89		
県南	93		
天草	81		
大分	92		
北部	91		
湾岸	93		
南部	93		
日田	90		
宮崎	95		
広域沿海	99		
計 広域霧島	90		
計 西北山間	87		
早期栽培 計	100		
早期栽培 広域沿海	100		
普通栽培 計	91		
普通栽培 広域沿海	95		
普通栽培 広域霧島	90		
普通栽培 西北山間	87		

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び水稲調査の中の作柄概況調査として実施し水稲の作付面積、生育・作柄概況を明らかにすることにより、生産対策、技術指導等の農林水産行政推進のための基礎資料とすることを目的としています。

2 調査期間

- (1) 作付面積調査：7月15日現在
- (2) 作柄概況調査：9月15日現在

3 調査方法

- (1) 作付面積調査
調査は、標本単位区に対する職員による実測調査及び巡回・見積もりにより取りまとめました。
- (2) 作柄概況調査
調査は、作況標本筆、基準筆及び被害調査筆に対する職員による実測調査及び巡回・見積もりにより取りまとめました。

4 調査客体数

- (1) 作付面積調査
標本単位区：5,790単位区 巡回・見積り：261市町村
- (2) 作柄概況調査
作況標本筆：1,395筆 作況基準筆：234筆 巡回・見積り：261市町村

5 用語の解説

青刈りとは、子実の生産以前に刈り取られるもので、飼肥料などとして用いられるものです。

なお、青刈りには、稲発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ）、わら専用稲等を含みます。

「穂数の多少」は、1㎡当たりに出穂したすべての穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。

「1穂当たりもみ数の多少」は、1穂についているすべてのもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。

「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのすべてのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。

「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表しています。

上記の平年比較とは、過年次の作況標本筆結果から作成した1㎡当たり穂数等の各収量構成要素の平年値との比較です。

多少(良否)	少ない(不良)	やや少ない(やや不良)	平年並み	やや多い(やや良)	多い(良)
対平年比	94%以下	95～98%	99～101%	102～105%	106%以上

作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり（予想）収量の比率です。

10a当たり平年収量とは、水稲の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10a当たり収量をいいます。

6 利用上の注意

9月15日現在における水稲の作柄概況は、各地域の水稲の生育段階に応じて、計測可能な穂数やもみ数等の収量構成要素の実測値を基に作柄予測を行ったもので、その後の気象が平年並みに推移するものと仮定しています。したがって、今後の気象条件により変動することがあります。

本統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【関連リンク】

九州農政局ホームページ > 農林水産情報 > 農林水産統計

http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/ht_all.html

九州農政局ホームページアドレス

<http://www.kyushu.maff.go.jp/>

問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課 生産統計第1・2係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4753・4754

直通電話： 096 - 353 - 7574

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画統計課 企画第2係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 内線 4723

直通電話： 096 - 353 - 7556

10月18日は統計の日 「生かします。あなたにもらった 貴重なデータ」